



福証IRフェア ご説明資料

OSK 大石産業株式会社

証券コード：3943

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼
申し上げます。

当社は、今後も付加価値のある製品開
発を行い、創業100周年を迎える
2025年に向けて、お客様、社員、株主
の皆様にとって「**夢のある明るい未来
を包む企業**」を目指してまいりますの
で、変わらぬご支援を賜りますよう宜し
くお願い申し上げます。



代表取締役社長 山口 博章

『つつむ大石産業』

- ◎ 包装資材の総合メーカー
- ◎ 北九州・八幡で創業し2025年に創業100周年
- ◎ 1980年の上場以来、安定配当継続。減配・無配なし
- ◎ 1947年の設立以来、赤字はなし
- ◎ 1980年に福証上場、2022年に東証上場

○顧客のために

常に新しく価値ある商品・サービスを提供する

○従業員のために

働きがいのある豊かな生活を実現する

○投資家のために

成長分野で、優れた業績を約束する

○社会のために

社会と地域に有用な存在となる

○地球環境のために

地域環境の保全に貢献する



1. 大石産業のご紹介
2. 事業内容
3. 連結売上高・経常利益推移
4. 中期経営計画
5. 配当方針、配当関係の各指標の推移
6. 株主優待
7. 環境活動

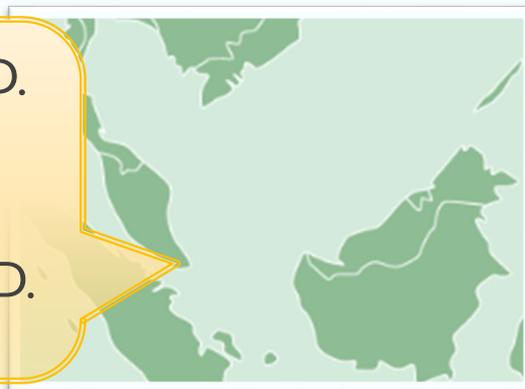


1.大石産業のご紹介 沿革

- 1925年（大正14年） 大石伊太郎、福岡県八幡市にて大石商店 創業 藁工品・麻袋製品の販売
- 1947年（昭和22年） 株式会社大石商店 設立 スコップ等の製造・販売を開始
- 1949年（昭和24年） 紙袋製品の製造・販売を開始
- 1953年（昭和28年） 段ボール製品の製造・販売を開始
- 1963年（昭和38年） 鞍手モウルド株式会社 設立
パルプモウルド製品の製造・販売を開始
- 1967年（昭和42年） 樹脂袋の製造・販売を開始
- 1975年（昭和50年） 青森県に パルプモウルド工場 建設
- 1976年（昭和51年） 福岡県に ポリスチレンフィルム工場 開業
フィルム製品の製造・販売を開始
- 1980年（昭和55年） 福岡証券取引所に株式上場
- 1986年（昭和61年） 北九州市に株式会社アクシス 設立（情報機器販売・システム開発）
- 1990年（平成2年） マレーシアにCORE PAX(M)SDN.BHD. 設立
- 1994年（平成6年） シンガポールに シンガポール営業所 開設
- 1996年（平成8年） 茨城県に パルプモウルド工場 建設
- 2004年（平成16年） 茨城県に フィルム工場 建設
- 2013年（平成25年） マレーシアに ENCORE LAMI SDN.BHD. 設立
- 2019年（令和元年） 柳沢製袋株式会社を子会社化
- 2022年（令和4年） 東京証券取引所第二部（現スタンダード市場）に株式上場
- 2025年（令和7年） 創業100周年

1.大石産業のご紹介 拠点マップ

- CORE PAX(M) SDN.BHD.
(マレーシア)
同社 営業所
(シンガポール)
- ENCORE LAMI SDN.BHD.
(マレーシア)



- 本社
- 鞍手工場
 - 小倉工場
 - 直方工場
- (株)アクシス

● 柳沢製袋(株)

苫小牧営業所

● 八戸工場
青森営業所

●● 茨城工場
茨城営業所

東京営業所

熊本営業所
長崎営業所

関西営業所

北九州営業所
大分営業所

- パルプモウルド
- 段ボール
- フィルム
- 重包装袋

※数字は2023年3月期の売上金額

売上高 217億円
(2023年3月連結)

その他事業 約3億円



包装機能材事業

52%

重包装袋事業
約66億円
(海外含む)

フィルム事業
約46億円

パルプモールド事業
約56億円

段ボール事業
約32億円

成型品 約11億円



緩衝機能材事業

45%

1.大石産業のご紹介 こんなところにOSK

スーパーマーケット



いちごパック



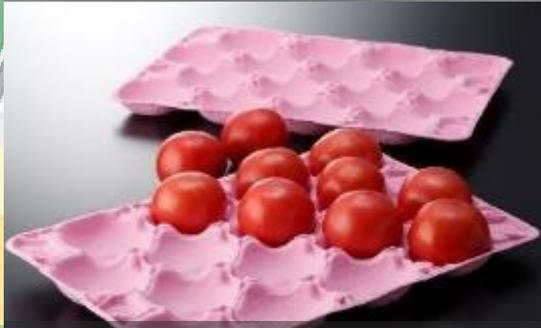
食品容器の蓋材



カップ麺容器



段ボール



トマトトレイ



梨トレイ



魚函用ラベル

1.大石産業のご紹介 こんなところにOSK

OSK

農場



肥料用袋



飼料用袋



育苗用ポット



りんごトレイ



鶏卵トレイ

1.大石産業のご紹介 こんなところにOSK

OSK

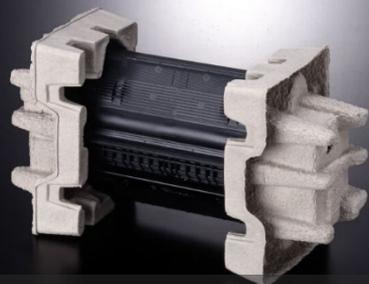
工場



小麦粉用紙袋



化学薬品用袋



カートリッジ緩衝材



段ボール

◎ パルプモウルドで国内シェアNO.1

◎ 1963年に生産開始、福岡・茨城・青森に3工場

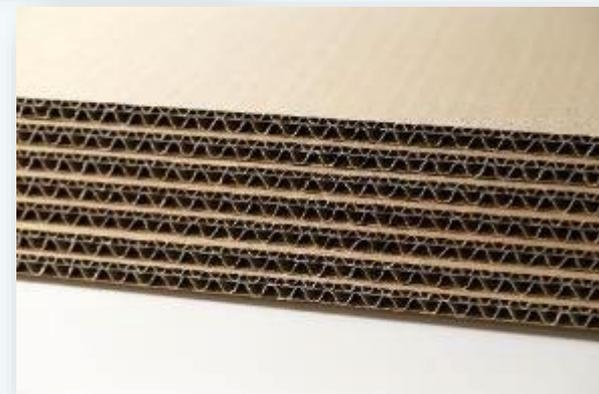
◎ 古紙を主原料とし環境負荷軽減に貢献

◎ 通気性・吸湿性に富み、緩衝性が高い

◎ 用途：りんごトレー等の各種青果物、鶏卵トレー、工業用途



- ◎ 1953年に生産開始、福岡に1工場
- ◎ 国内リサイクル率は95%以上と環境に優しい包装資材
- ◎ 地域密着による迅速な生産体制を整備
- ◎ 用途：工業分野、農業分野で広く使用されている



◎ **ポリスチレンラミフィルムで国内シェアNO.1**

◎ 1976年に生産開始、福岡、茨城に2工場

◎ 用途：食品トレー装飾用基材、医療品用基材、
容器蓋材用接着フィルム等

◎ 2018年に食品トレー成型事業開始



- ◎ 1949年に生産開始、福岡・埼玉・マレーシアに4工場
(小倉、柳沢製袋(株)、CPM、ECL)
- ◎ 1985年に**海外進出(業界初)**
- ◎ 用途：小麦粉等食品、合成樹脂、化学品等
- ◎ 柳沢製袋(株)において、食品製造認証 **FSSC22000**を取得
- ◎ CPMにおいて、食品製造認証 **ISO22000**、**ハラール認証**を取得
- ◎ ASEAN地域の発展とともに、今後も成長が期待される



2.事業内容 ゆりかご

- ◎ ゆりかご・・・いちごを守る新型包装容器
- ◎ 2008年に生産開始、福岡に1工場
- ◎ フィルムの宙吊り構造で緩衝面拡大、振動緩和、スレ傷防止



◎従来とは違う発想・角度から、新市場・新需要の開拓と環境に配慮した製品や商品の開発を行っている

◎2015年日本パッケージングコンテスト出品以来、8年連続入賞



2015年のゆりかご ジャパンスター賞を筆頭に2021年の北海道メロントレー（大玉向け）等、2023年まで8年連続で日本パッケージングコンテストに入賞しています。



一気開封袋 (PV+, PV, DF)

プラスチック製カットテープをなくし、
開封時に化粧紙を剥がすことで開封できる



脱プラ

作業性
向上

ゴミレス

トマトLs（ロー・スタック）トレー



梱包寸法短縮（当社比58%減）
トレー軽量化（当社比25%減）
在庫スペース削減

ドリンクキャリア

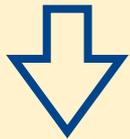


ファストフードチェーンでの
ご採用実績

パルピーインクジェット (iJ)

2022年茨城工場で
インクジェットプリンタを新規導入

ラベルなしで
美粧性の高い
デザイン印刷が可能



お客様の目に
留まるパッケージ

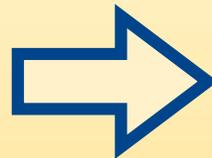


ミールキットトレー

共働き世帯を中心にミールキットの需要拡大
プラ使用量は25g⇒7gへ7割削減
リサイクル対応と耐久性の両立



従来のプラスチックトレー



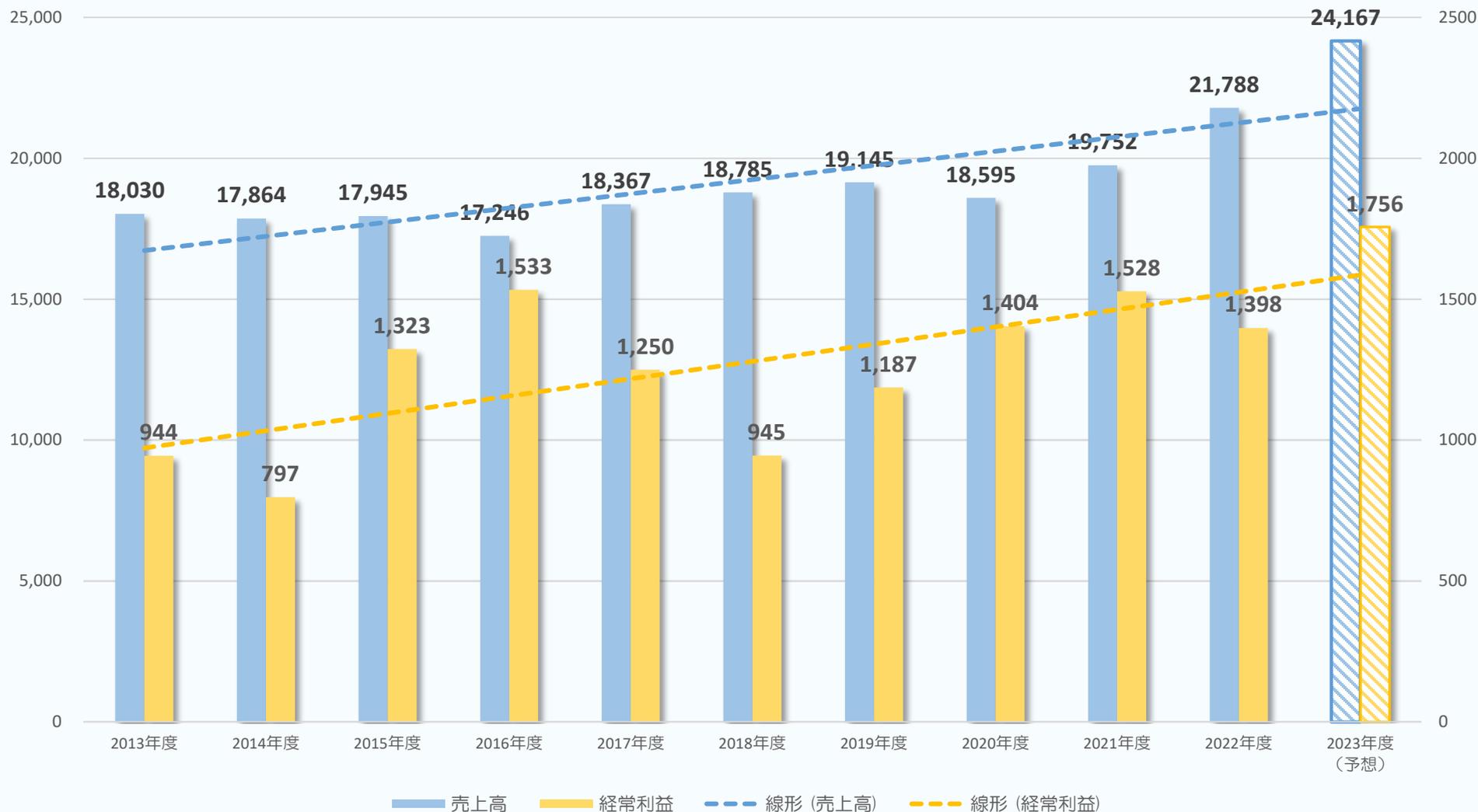
紙製トレー



3.連結売上高・経常利益の推移

1947年の設立以来赤字はなく、ここ数年は安定した利益を計上。

2022年度は包装資材分野に注力して以来、過去最高である売上高200億に到達。



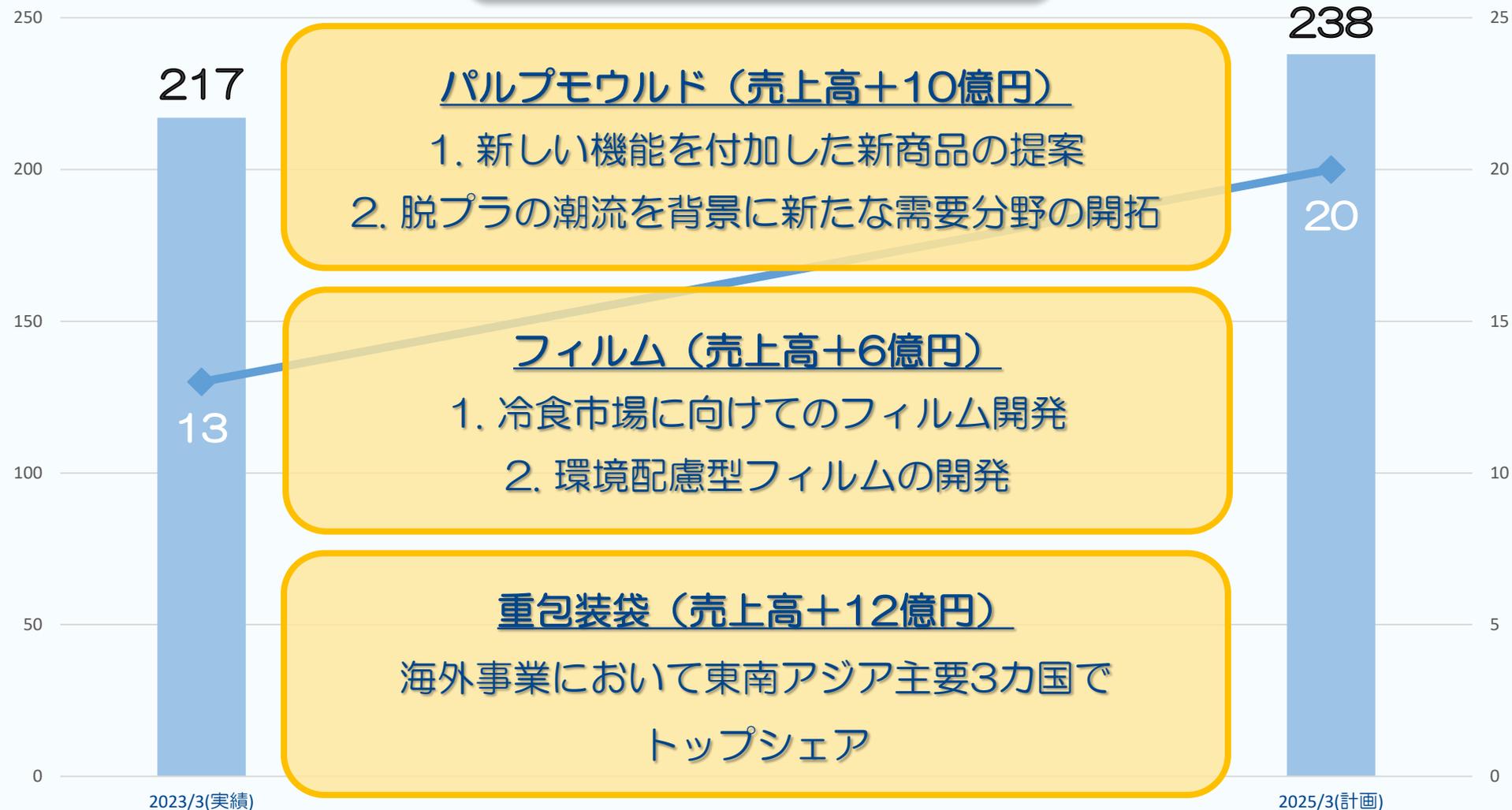
経営方針

- ✓ パルプモールド、フィルム、重包装袋、段ボールの主要の4製品における事業課題解決のスピードアップを図り、早期に計画を達成する。
- ✓ イノベーション活動を核に、積極的な設備投資を行い、製品事業の成長を促進する。
- ✓ 脱プラ、脱炭素の潮流に沿ったSDGsに資する活動や製品開発を進める。
- ✓ 社員にとって働きがいのある職場環境を整備し、社員と共に会社の発展を目指す。

数値目標

	2023年3月期 (実績)	2025年3月期 (中計最終目標)	増減
売上高	217億円	238億円	+21億円
経常利益	13億円	20億円	+7億円
経常利益率	6.4%	8.7%	+2.3%

成長戦略



成長戦略



PULP
MOULD

パルプモールド

- 既存製品に美粧性などの新たな価値を付加した新製品の提案
- 脱プラに向けて食品分野や青果物分野で新たな需要の開拓



CORRUGATED
BOARD

段ボール

- 新設備導入で品質および生産性のさらなるレベルアップ
- パルプモールド製品等との複合提案で競業先との差別化

成長戦略



PLASTIC
FILM

フィルム

- 食品・電材・ヘルスケアなどの成長市場向けフィルムの増販
- リサイクル・バイオなどの環境配慮型フィルムの開発推進



HEAVY DUTY
BAG

重包装袋

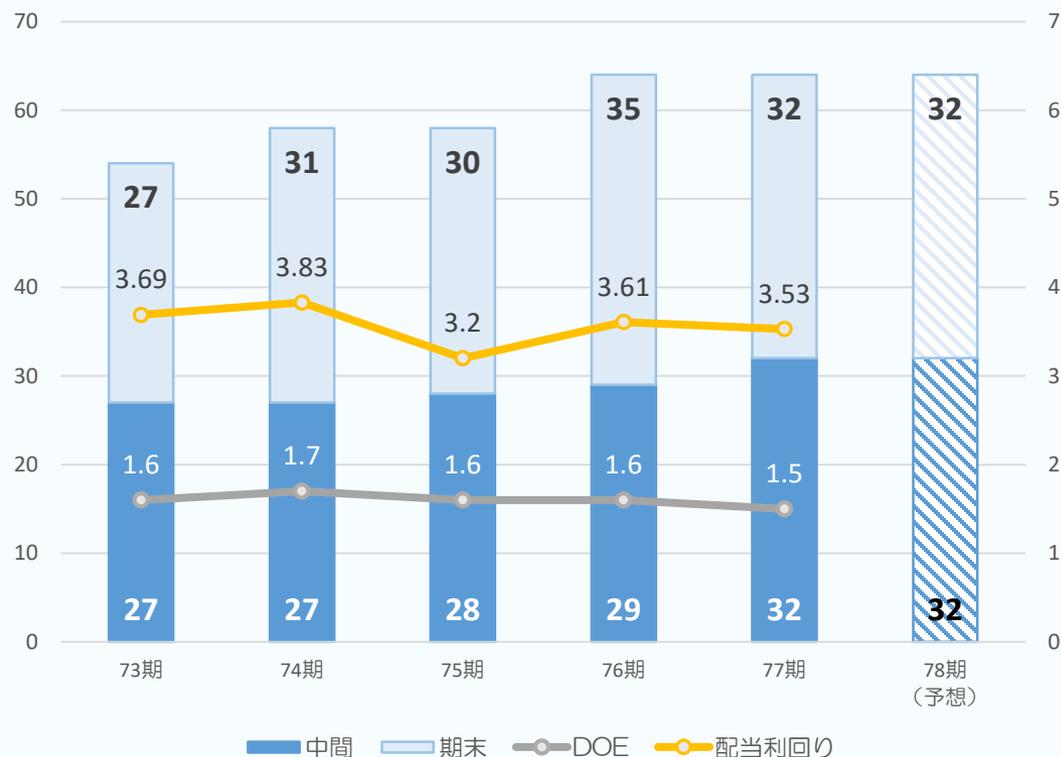
- 機械貼袋における密封機能向上と高品質化の推進
- 脱プラに資する戦略製品の拡販
- 海外市場での密封性能を活かした食品・合成樹脂市場への拡販

5. 配当方針、配当関係の各指標の推移 OSK

当社グループは、生産性の向上等による利益体質の強化を図りながら、将来の事業展開に備えた内部留保を確保しつつ、連結純資産配当率（DOE）1.5%以上を目安に、**安定的に配当を実施する方針**としております。

上場以来約40年
減配・無配なし
安定利益と安定配当を継続

年間配当64円（予想）
直近配当利回り3.14%
※8月16日株価2,040円をベースとして





〈優待内容〉

保有株式数	優待内容
100株以上1,000株未満	当社オリジナルQUOカード 1,000円分
1,000株以上	当社オリジナルQUOカード 3,000円分

〈贈呈時期〉

毎年、定時株主総会の招集通知等に同封して送付いたします。

環境意識を一層高めるため

CO2削減への取組の一環として太陽光発電の導入



鞍手工場に導入済み
他工場でも検討中

鞍手工場



子ども達にパルプモウルのリサイクルを
知ってもらうため

移動式パルプモウルド工場「アルエコ」による
啓蒙活動



アルエコKIDS



エコタウン

創業	大正14年（創業98周年）
設立	昭和22年
資本金	4億6,640万円
従業員	545名（グループ）
売上高	217億円（2023年3月期・連結）
本社所在地	北九州市八幡東区桃園二丁目7番1号
生産拠点	福岡（鞍手、直方、小倉）、茨城（北茨城）、 青森（八戸）、埼玉、マレーシア（ジョホール州）
営業拠点	東京、大阪、青森、北海道、茨城、埼玉、福岡、 熊本、大分、長崎、シンガポール
営業品目	包装容器及び各種資材の製造、販売 （パルプモールド、フィルム、重包装袋、段ボール、その他）
グループ会社	CORE PAX(M)、ENCORE LAMI、 柳沢製袋(株)、(株)アクシス

※2023年3月末時点

大石産業株式会社 OHISHI SANGYO CO., LTD.

本資料の将来に関わる一切の記述内容は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断によるものですが、現状または将来のリスクや不確実な要素が含まれています。

また、実際の業績は経済情勢の変化、法的規制の変化、自然災害等により変動する可能性があります。